

第 34 回 U-15 ジュニアセレクトカップハンドボール大会 九州地区予選会代表者会議資料

- 1 競技上の注意
- 2 会場使用上の注意
- 3 会場図及び駐車場案内図

Ⅰ 競技上の注意

【第 34 回 U-15 ジュニアセレクトカップハンドボール大会九州地区予選(開催地：宮崎県)】

競技上の注意と確認事項

1 競技規則

本大会は、2025年度（公財）日本ハンドボール協会競技規則に準ずる。

2 競技会場

(1) 競技会場・コートの広さは、以下のとおりとする。

大会1日目【男子会場】

- 早水公園体育文化センター サブアリーナ (40m×20m 1面)
- 高城総合運動公園体育館(高城町体育館) (40m×20m 1面)

大会1日目【女子会場】

- 早水公園体育文化センター メインアリーナ (37m×20m 2面)

大会2日目【男子会場】

- 早水公園体育文化センター サブアリーナ (40m×20m 1面)

大会2日目【女子会場】

- 早水公園体育文化センター メインアリーナ (40m×20m 1面)

本大会の大会使用球は、<Handballs played without resin>の仕様のため、素手でプレーすることを推奨するが、両面テープの使用は妨げない。ただし、松ヤニ及び粘着性を高めることを目的としたスプレーやクリーム等の使用は認めない。

(2) 別紙「会場使用上の注意」等を遵守して使用する。

3 種別及び参加人数

参加人数は、チーム役員5名以内・選手16名以内の合計21名以内とする。

4 競技方法

競技方法は、トーナメント戦とし、敗退チームが代表決定戦を行う。

5 参加資格

参加資格は、「実施要項 10 参加資格」に記載されている(1)～(7)のとおりとする。臨時トレーナーについては、別に定める。(※「16」参照)

6 競技日程・時間

(1) 競技日程は、プログラムのとおりとする。

(2) 競技時間は、「前半25分－休憩10分－後半25分」とする。

なお、同点の場合は、延長戦を第1延長戦のみで行う。(第1延長戦～7mTC<5名>)

(3) 競技時間は、加算式の電光表示板を使用し、コート(ベンチ)の対面で表示する。

(4) 競技終了やチームタイムアウトの合図は、ブザーまたは笛で行う。

(5) 退場者の取り扱いは、以下のとおりとする。

退場者の番号と入場時間は、「記録席上に用紙」で表示する。

7 大会使用球（（公財）日本ハンドボール協会検定球を使用する。）

（1）男子 両日 モルテン社（d 6 0 H 2 D 4 0 0 0－RW 2号球）

（2）女子 両日 モルテン社（d 6 0 H 1 D 4 0 0 0－RW 1号球）

8 トス・ユニホーム

（1）トスは、ユニホーム確認の際に記録席前で行う。立ち合いは、チーム役員・選手のいずれでもよい。その際、チーム役員の服装（色）及び臨時トレーナーの有無についても確認する。

※ 11(5)

（2）ユニホームの確認について、第1試合は、記録席前で試合開始30分前に行う。以降の試合は、前試合のハーフタイムで行う。ただし、休憩時間のために試合間隔が長い場合は、当該試合開始時刻の30分前に行う。確認の際には、試合に着用する全ての種類のユニホームを持参する。希望調整がつかない場合は、組合せ表によるチーム番号の大きいチームが変更する。

（3）ユニホームについては、下記のとおりとする。

条件に満たない場合は当て布等で覆わなければならない。

その色はユニホームと同色でなくてもよいが、チーム全員が同色とし、同じデザインにする。

① 番号の大きさ（高さ）は、胸10cm以上・背20cm以上とする。

② 基調色として、半分以上が同色でなければならない。例えば、左右上下対称色を用いたものは認めない。

③ 広告を表示してはならない。

④ メーカーのロゴは、20cm以内の目立たないものとする。サポーター等も同様とする。

⑤ 背に氏名・○○選抜等の文字表記をする場合は、大きさ（高さ）10cm以内とする。

⑥ 試合中にユニホームが破損したり、血液が付着したりして、競技を続行できない時は、別のユニホームに着替えなければならない。その場合は、同番号でなく、異なる番号でも問題ない。また、交代地域にいる別のプレイヤーのユニホームと交換することも許される。

⑦ チームは、ユニホームとして「シャツ・パンツ・ソックス」の色をそれぞれ統一すること。ソックスは、色が揃っていればよく、メーカーのロゴなどは問わない。

（4）ゴールキーパー

① チームで同色とする。

② コートプレイヤーがゴールキーパーに代わる場合は、登録された同じ番号でなければならない。登録されたゴールキーパーと同色のユニホームを着用することは許される。

（5）服装、プレイヤーの装具

① プレイヤーはユニホームの下に、パワーパンツ、コンプレッション ショーツ、インナーハーフパンツ、レギンス、長そでなどのウェアを使用できる。ユニホームの外に見える場合は、以下の規定が適用される。

② 長袖のアンダーシャツ・アームスリーブなどは、ユニホームに使用されている色であれば、使用を可能とする。使用の際は、チームで統一した色とすること。両腕に使用する場合、左右同色でなければならない。

③ サイクリングパンツなどユニホーム（短パン）の下に履くものは、ユニホーム（短パン）の大部分を占めている色と同色であれば使用できる。ただし、黒色は例外として、ユニホーム（短パン）の色とは関係なく使用できる。

- ※ 例) チームのユニホーム(短パン)が白色の場合、白のサイクリングパンツをはいているプレーヤーと黒色のサイクリングパンツをはいているプレーヤーが混在していても差し支えない。
- ④ すべてのプレーヤーは、靴下を履き、その色はチームで統一された色でなければならない。
 - ⑤ 膝下の装具(例: ふくらはぎへのコンプレッションスリーブ、足首の装具など)は、靴下と同色であること。(国内では、足首の装具については、靴下と同色でなくてもよい)
 - ⑥ 肘や膝の装具(1か所のみを保護する装具)の色は問わない。
 - ⑦ 眼鏡及びスポーツゴーグルを使用する際は、固定バンドの装着を必要とする。ただし、金属製のフレーム等については使用できない。
 - ⑧ 詳細は、「JHA保護を目的とした装具」を参照すること。

9 登録証・公認資格証とチーム役員・選手の確認

- (1) 所定の申込を完了した登録証のあるチーム役員・選手のみが競技に参加・出場することができる。
- (2) 交代地域には、チーム役員5名以内、選手16名以内の合計21名以内が入ることができる。
- (3) チーム役員・選手の変更については、10月7日(火)までに、変更申請が完了したことで決定する。変更申請が完了した内容については、一覧を会場にて配付し、掲示する。
- (4) 登録証の取り扱いについては次のとおりとする。
 - ① トスの際には、テクニカルオフィシャル(以下: TO)に登録証を提出する。提出不可、または不備(写真添付なし等)があった場合は、試合に出場・参加することはできない。チーム役員は、公認資格証または資格証に代わるものも提出する。
 - ② TOが試合前に交代地域にてチーム役員・選手及び登録証を確認する。試合中は、TOが登録証を管理し、試合終了後に両チーム代表者に返却される。
 - ③ 失格のチーム役員・選手、裁定委員会に提訴されるチーム役員・選手には、試合後に返却しない。
- (5) チーム役員は、試合中に大会主催者が準備した「A・B・C・D・Eカード」を着用し、チーム責任者は「A」を着用する。また、試合終了後に返却すること。

10 公式記録用紙

- (1) 記録用紙に、ランニングスコアは記載しない。
- (2) チーム責任者は、試合開始前に公式記録用紙に記載されている「役員氏名・カード、選手氏名・背番号」などを責任持って確認し、サインをする。
- (3) 公式記録用紙に記入されている者だけが、交代地域に入ることができる。

11 交代地域 ※交代地域: 「3.5 mラインを始点とし、それぞれのアウターゴールラインから8 mの位置を終点とする。」なお、大会初日の早水体育文化センターメインアリーナはコートが狭くなるため、この限りではない。

- (1) 各チームのボール等の用具類は、競技開始前にケース等に収納して交代地域内にて管理する。競技開始後は、ボールに触れることを含めてボールの使用を禁止する。
- (2) 飲料水は、飲み口の細い容器を使用し、コップの使用を禁止する。
- (3) 交代地域では、通信機器の使用を認める。詳細は、JHAホームページ「交代地域に持ち込み可

能な技術的機器に関するガイドライン」を参照する。

- (4) 試合中、選手が交代地域内で簡単な準備運動をすることは認める。ただし、ボールの使用やコート内への指示・応援、立位のままで観戦することは不可とする。
- (5) チーム役員は、相手チームのコートプレーヤーと異色の服装でなければならない。トスの際にユニホームの色が確定した後に、役員の服装の色を確認する。
- (6) チーム役員は、原則として座っていなければならない。ただし、チーム役員1名のみが、戦術的な指示や治療を目的として、交代地域の範囲内で動くことは許される。

12 チームタイムアウト

- (1) チームタイムアウトは、1試合で3回請求することができ、前後半にそれぞれ最高で2回まで請求することができる。また、試合の後半残り5分間は1回しか請求できず、延長戦は請求できない。
- (2) チームタイムアウト請求カード(グリーンカード)は、チーム役員だけが提出することができる。請求する場合は、記録席まで持参する。提出するために、コーチングエリア(3.5m)を越えたらグリーンカードを提出しなければならないと、躊躇することは許されない。ただし、請求および受け取りと判定のタイミングにより、チームタイムアウトにならない時があるので、その場合は、グリーンカードをチームに戻す。
- (3) グリーンカードは、常にベンチに置いておかなければならない。請求する時のみ、持つことが許される。
- (4) グリーンカードは、TOが直接受け取ってよい。

13 休憩時間(ハーフタイム)

- (1) 休憩時間のコート使用は、次試合のチームが練習のため使用する。
- (2) ハーフタイムは、10分間だが、次試合のチームのコート使用は9分間とする。タイマーは10分間(減算)でセットし、9分を経過した時点で、ブザーにより通知する。
残りの1分間で後半に向けたコート整備の時間とし、準備が整い次第、後半の競技再開とする。

14 テクニカルオフィシャル(TO)、裁定委員会

- (1) 本大会は、各試合にTOを配置する。配置は2名を原則とし、マッチオフィシャル(MO)とタイムキーパーを兼務担当するテクニカルデレゲート(TD)、及びスコアキーパーを担当するTDで対応する。
- (2) テクニカルオフィシャル(MO・TD)は、競技委員長のもとで競技役員として各試合に立ち会い、各試合を円滑に運営するため審判員・全競技役員・補助員と協力して試合を管理する責任者である。
- (3) 本大会に裁定委員会を設置する。委員は、競技委員長・競技副委員長・審判長・副審判長等とする。なお、必要に応じて関係者を同席させることがある。裁定しなければならない事案が生じた場合は、当日中に裁定して関係者に通知する。

15 次の試合のチーム役員・選手のフロアへの入場

次試合のチーム役員・選手は、前試合が終了後に両チームの挨拶が終了するまで、フロアへの入場を禁止する。競技中に次試合の役員・選手が、フロアで練習をしたり、試合を観戦したりすることがあってはならない。所定の場所で、待機すること。

16 臨時トレーナー

- (1) 臨時トレーナーとは、役員登録をしていない公的資格を有するトレーナーを指す。トスの際には、必ずＴＯに申告する。席は、交代地域から離れた場所に設置する。
- (2) 臨時トレーナーは、交代地域やコート内に立ち入ることや応援・指示はできず、自席での対応のみとする。選手は、一時的に交代地域から許可なく離れ、臨時トレーナー席で治療等を受けることができる。
- (3) ＴＯが、試合開始前にトレーナーである資格証の提示を求める場合があるので準備しておく。

※会場には、医療スタッフが常駐しているので、トレーナーを帯同させていないチームは、積極的に相談・活用して良い。

17 表彰

競技１日目は、男女の準決勝後に、３位表彰を行う。
競技２日目は、男女の決勝後に表彰を行う。

18 危機管理

各チーム・各個人で危機管理意識を高く持ち、各種の緊急事態に備える。

19 観客席

今大会は、中学生が学校枠・地域クラブを超えて県選抜チームとして対戦する大会であり、教育活動の一場面でもある。各チームの役員は、観客席から選手への指示や競技役員への暴言やクレームなどが、絶対にならないスポーツ・インテグリティを高める大会になるよう観客席（応援）の態度にも配慮する。また、「競技上の注意」「会場使用上注意」などを徹底させる。

2 会場使用上の注意

- (1) 早水体育文化センター
- (2) 高城総合運動公園体育館

会場使用上の注意（早水体育文化センター）

1 会場入口と開館時間、利用の仕方について

- ・ 会場の入口は、メインアリーナ側もサブアリーナ側も使用できます。開館時間は、8：00です。駐車場は別紙の案内に従って利用してください。
- ・ 体育館内は、土足禁止です。観客席も中用の履き物が必要です。靴箱は利用可能ですが、盗難や履き間違いに注意してください。
- ・ 1日目（午前）の観客席は、各県チームごとに指定された場所を利用してください。1日目（午後）と2日目はご自由にお使いください。
- ・ メインアリーナの観客席では、最前3列（白い椅子）を応援スペースとして使用します。チーム待機場所として使用しないでください。
- ・ サブアリーナの観客席では、透明アクリル板（サイドライン側と南側）の前を応援スペースとして使用します。チーム待機場所として荷物を置いたりしないでください。また、北側のアクリル板の所は危険ですので立入禁止とします。

2 アップ会場の利用について

- ・ アップ会場は、以下の通りです。事前割り当ては行いませんので、チーム同士で譲り合って使用してください。また、会場に隣接する早水公園は一般の方（幼児を含む）が利用されているため、アップでの使用は危険です。使用は控えてください。
- ・ アップ会場（会場案内図参照）
 - ① 武道場・・・ボール使用可。
 - ※ 畳にシューズのまま上がらない。神棚にボールが当たらないよう注意。
 - ② 多目的室・・・ボール使用不可。
 - ※ マットなどの設備を使用しない。
 - ③ メインアリーナ周辺の外・・・ボール使用可
 - ※ 業者の車に注意。天候不良（豪雨、雷）時は、使用不可。
- ・ アップ会場は、試合前のアップの目的でのみ使用を許可します。それ以外の目的で使用することはできません。
- ・ 体育館に隣接する早水公園や庭園は、一般の方（幼児を含む）が利用されているため、アップでの使用は危険なので控えてください。

3 ロビー・更衣室・その他設備の利用について

- ・ ロビーや通路でのアップやボールの使用、ミーティングやストレッチ等は禁止です。
- ・ 更衣室内のシャワーは、無料で使用できます。利用する場合、お湯の使用はできません。使用後は、清潔な状態にしてください。また、長時間の使用は控えてください。
- ・ アイシングなどで外に設置されている水道を使用する場合は、必ず管理事務室の方に伝え、承諾を得てから使用してください。また使用後は、きちんと片付けをしてください。

4 撮影画像の取扱いと諸注意

- ・ビデオ、カメラ、スマホ等による撮影画像の取扱いについては、不特定多数の人が閲覧可能なSNSによる配信は禁止します。また、フラッシュ撮影はできません。
- ・早水体育文化センターの敷地内（公園や庭園を含む）は、禁煙（喫煙所の設置なし）のため、喫煙は敷地外に出てください。（※ 敷地内での喫煙者を撮影し、SNSに無断で投稿される事案が、他競技で報告有）

会場使用上の注意（高城運動公園総合体育館）

1 会場入口と開館時間、利用の仕方について

- ・会場の入り口は正面玄関のみです。開館時間は、8：00です。駐車場は別紙の案内に従って利用してください。
- ・体育館内は、土足禁止です。観客の方も中用の履き物が必要です。靴箱は利用可能ですが、盗難や履き間違いに注意してください。
- ・1日目（午前）の観客席は、各県チームごとに指定された場所を利用してください。1日目（午後）は、ご自由にお使いください。

2 アップ会場の利用について

- ・原則、外でのアップとなります。体育館内2階に少しスペースがありますが、十分な広さがありません。

3 更衣室・その他の設備利用について

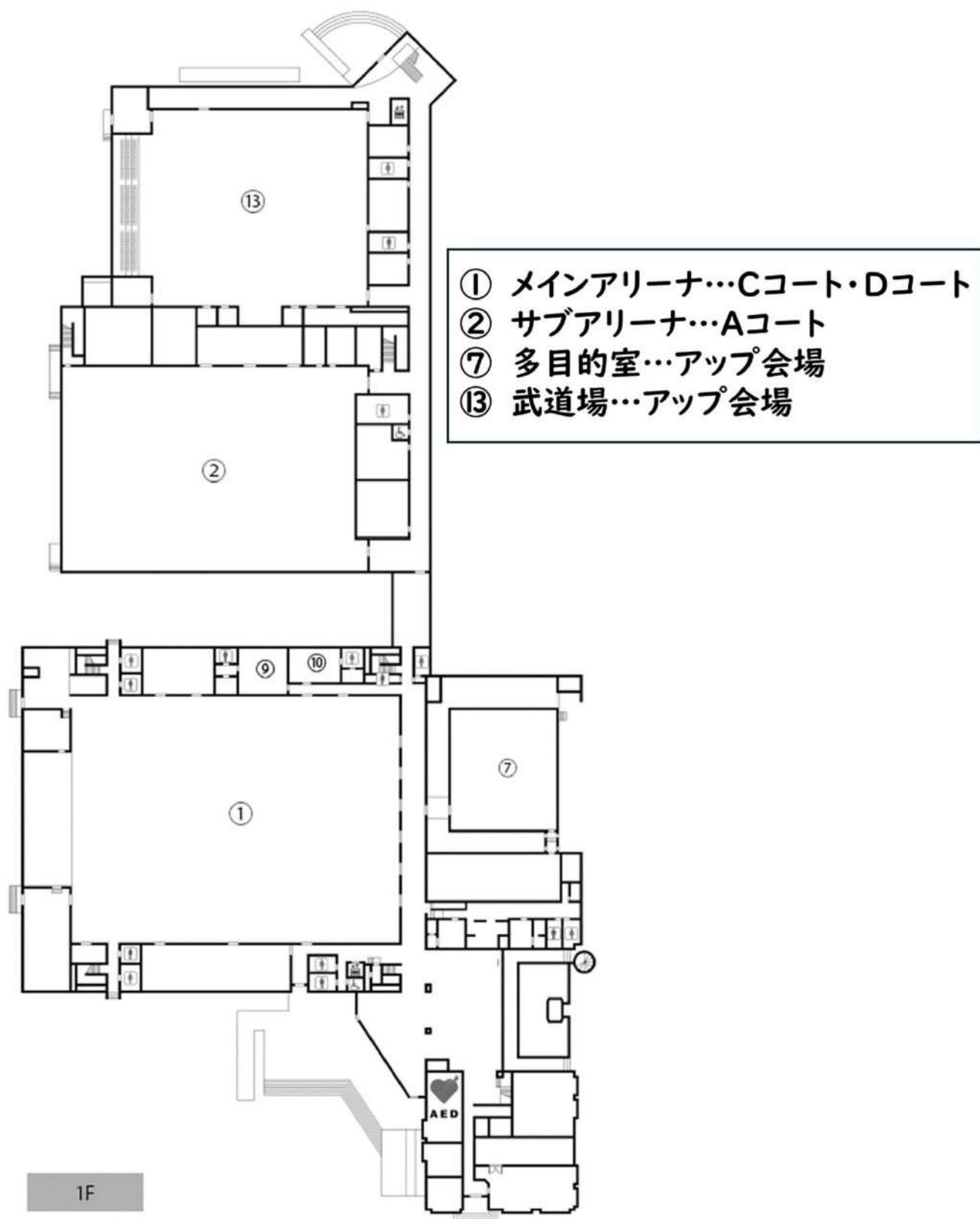
- ・体育館内のシャワーは水のみで、有料（1人あたり110円）です。お湯のシャワー利用は、管理棟（クラブハウス）内にあります。管理人の方に申し出てください。（有料1人あたり110円）。使用後は、清潔な状態にしてください。また、長時間の使用は控えてください。

4 撮影画像の取扱いと諸注意

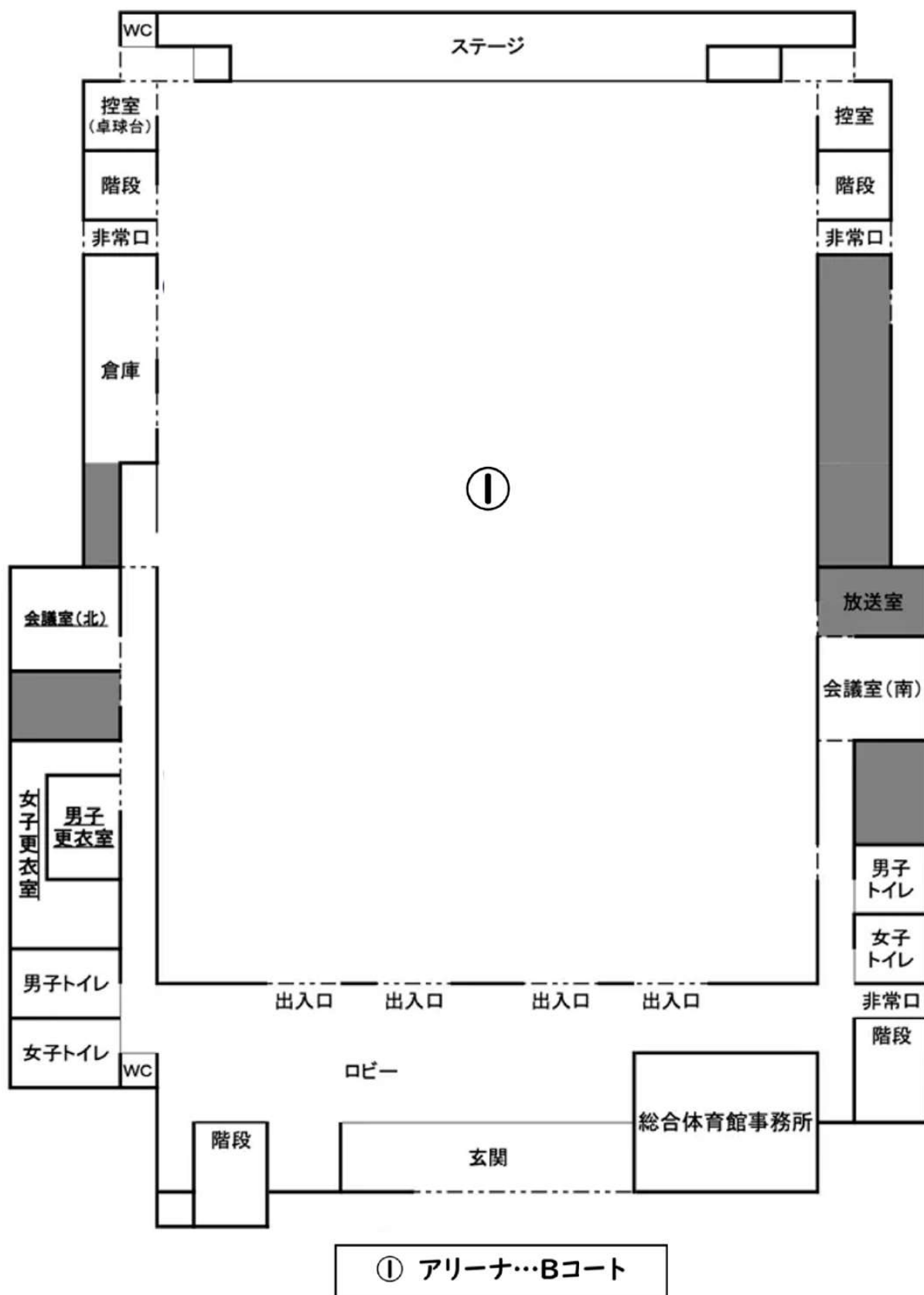
- ・ビデオ、カメラ、スマホ等による撮影画像の取扱いについては、不特定多数の人が閲覧可能なSNSによる配信は禁止します。また、フラッシュ撮影はできません。
- ・敷地内は、禁煙（喫煙所の設置なし）のため、喫煙は敷地外に出てください。（※ 敷地内での喫煙者を撮影し、SNSに無断で投稿される事案が、他競技で報告有）

3 会場図及び駐車場図

早水公園体育文化センター会場図

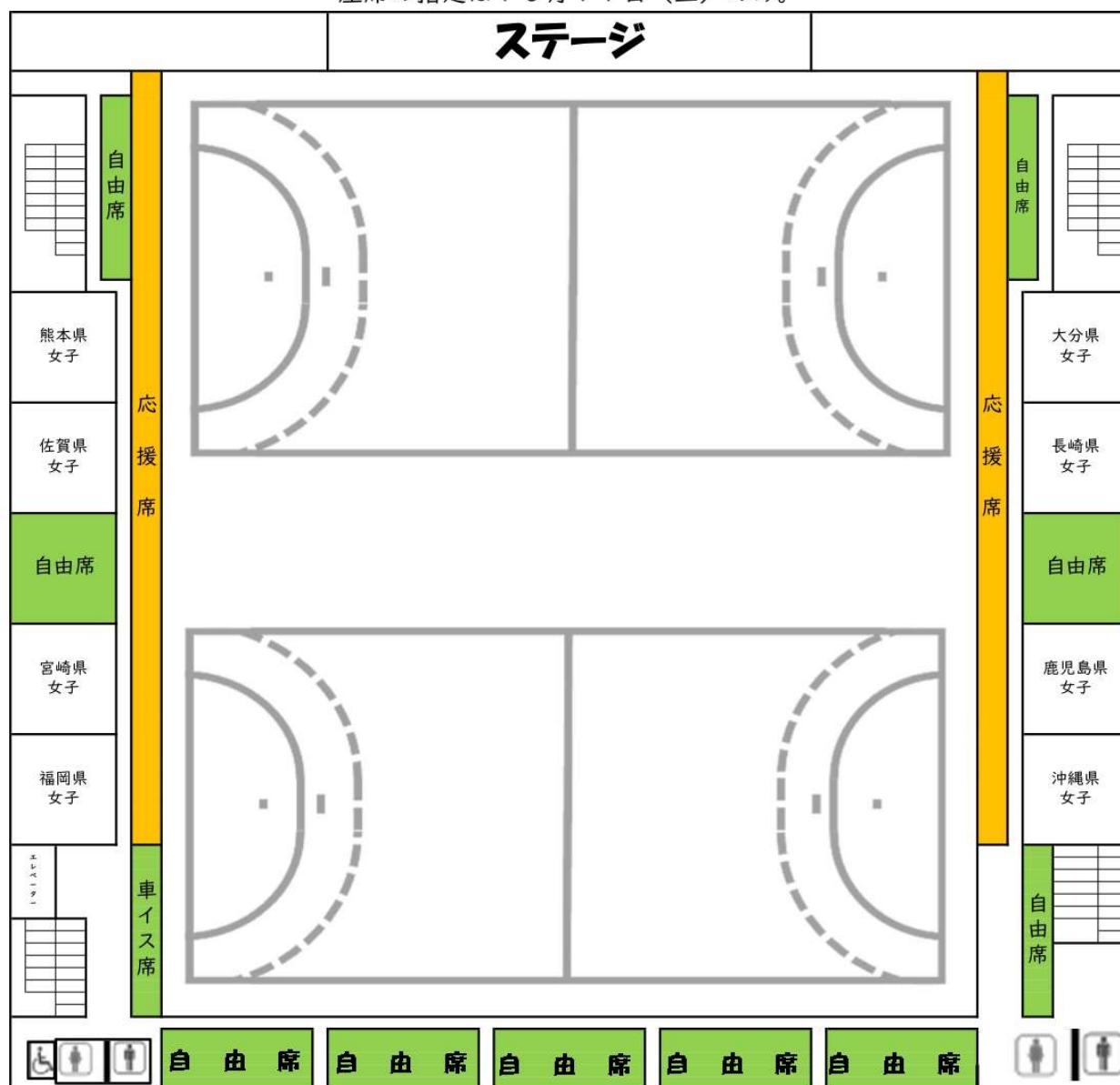


高城運動公園総合体育館会場図



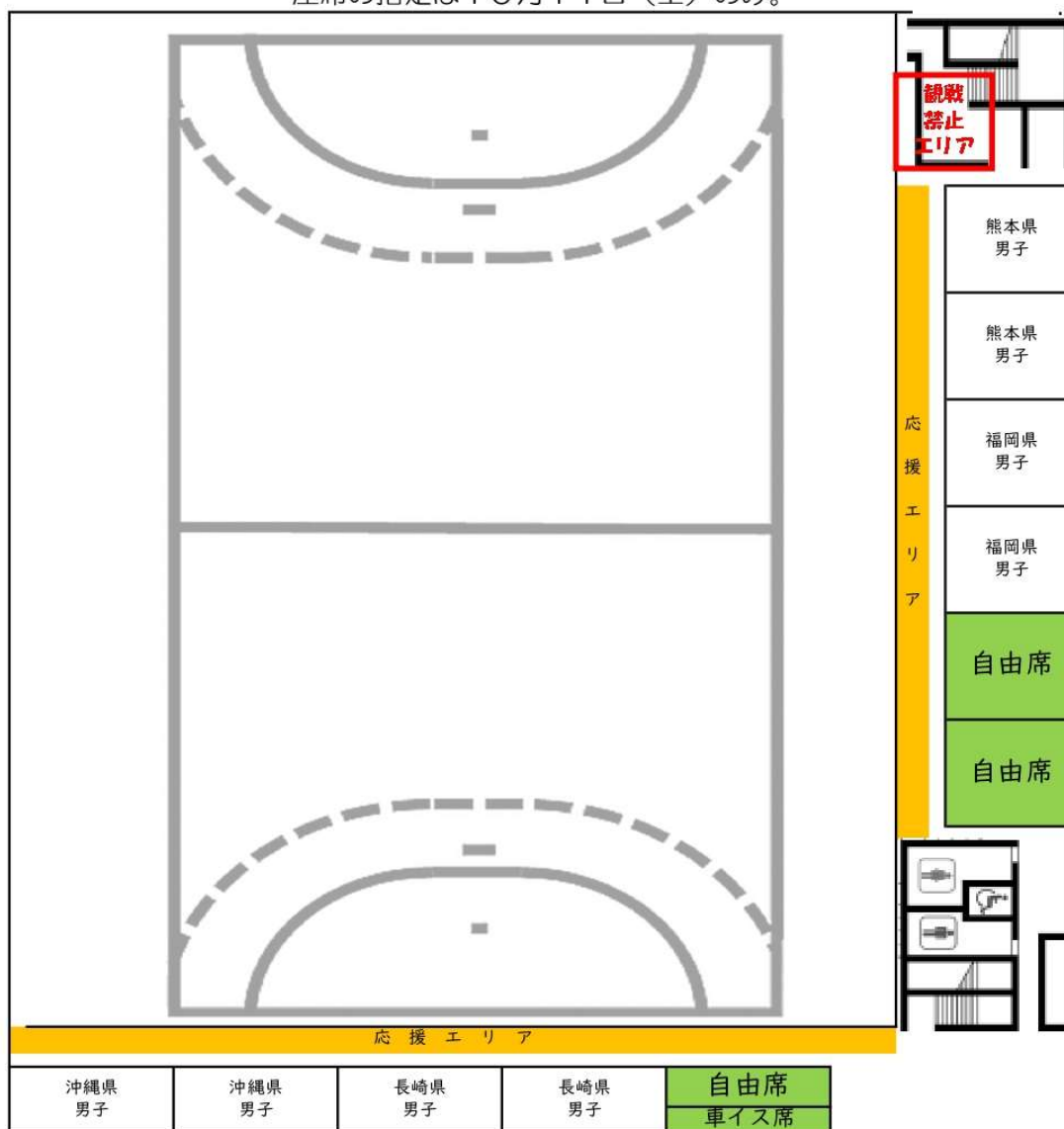
早水公園体育文化センター観客席（メインアリーナ）

座席の指定は10月11日（土）のみ。



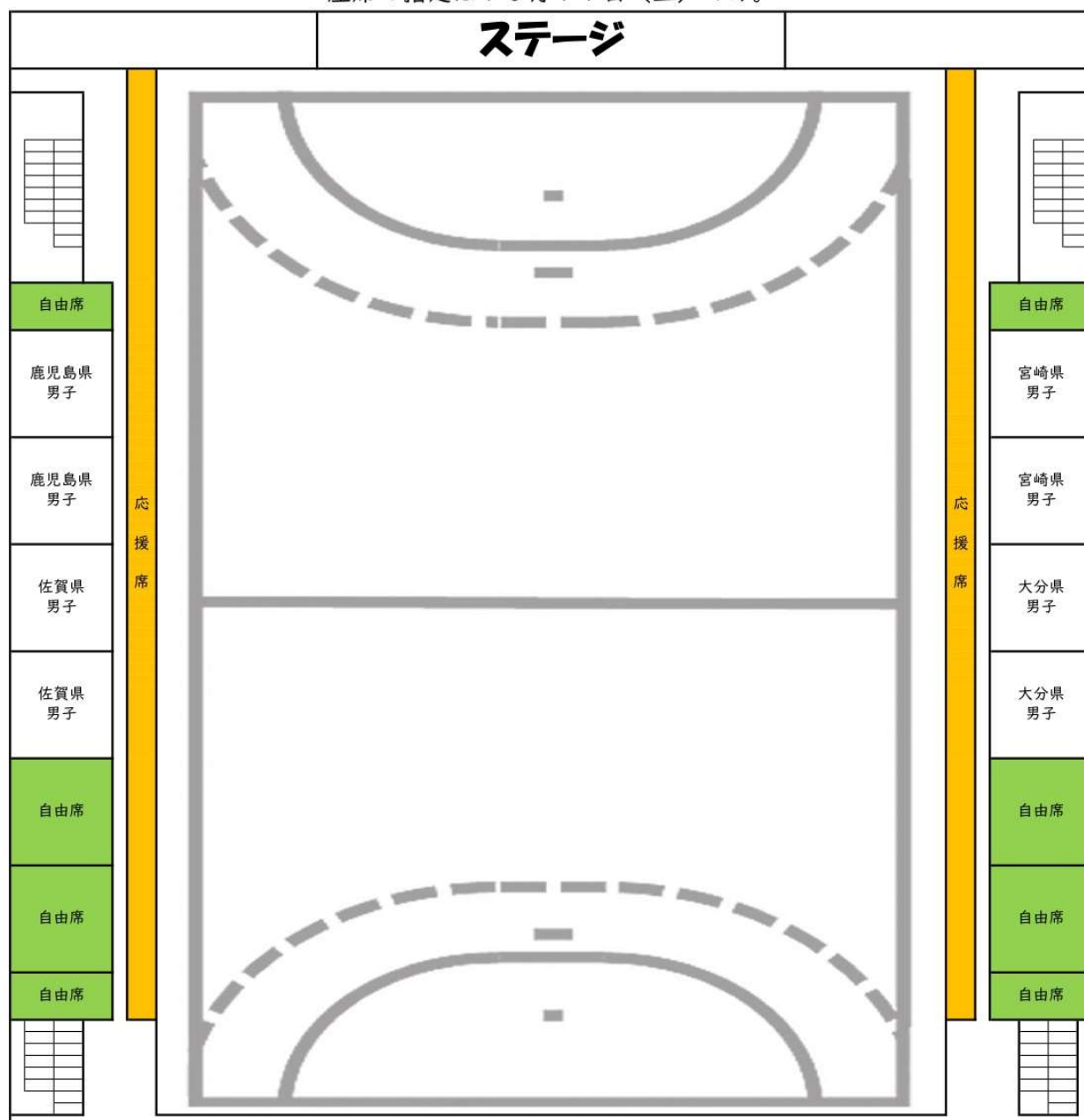
早水公園体育文化センター観客席（サブアリーナ）

座席の指定は10月11日（土）のみ。



高城運動公園総合体育館観客席

座席の指定は10月11日（土）のみ。



第 34 回 U-15 ジュニアセレクトカップハンドボール大会九州地区予選会

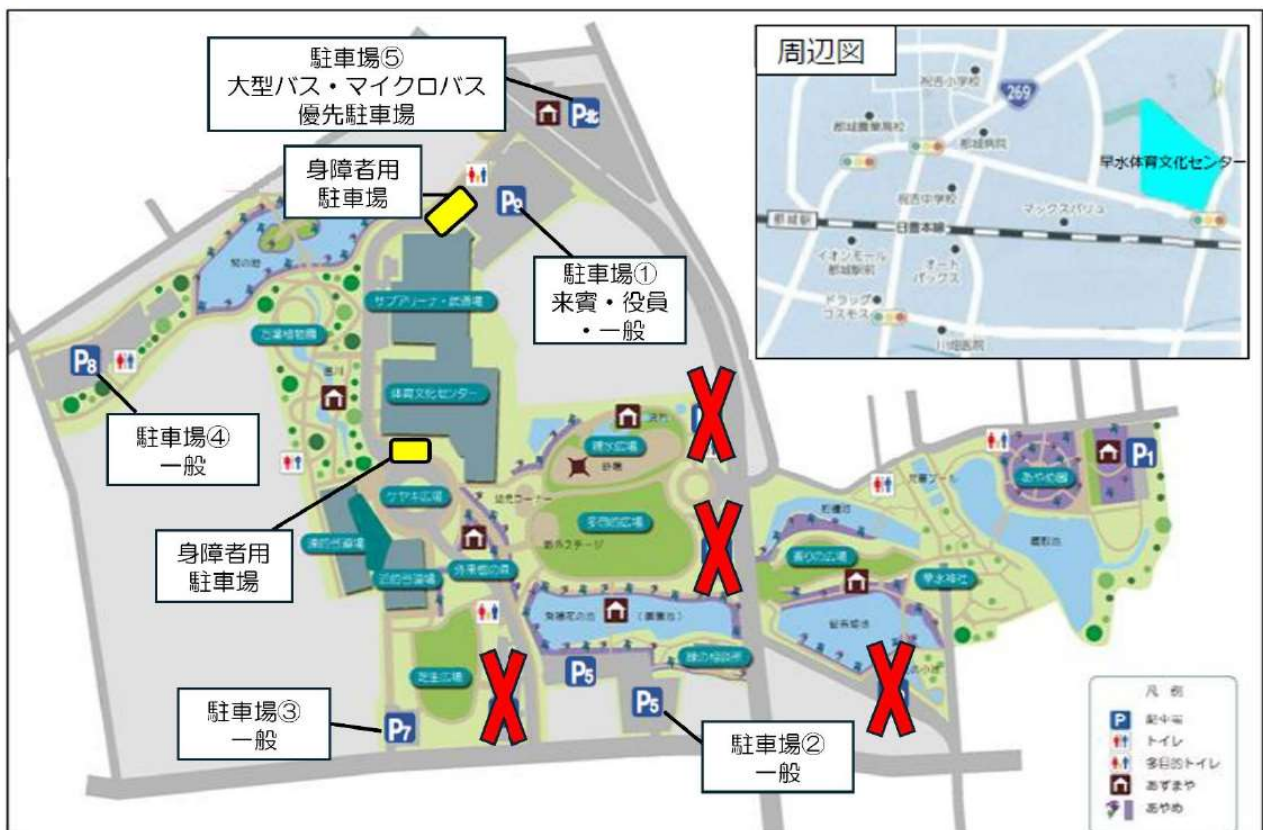
出場チームの皆様へ

《早水公園体育文化センター駐車場に関して》

下の早水公園施設案内図・周辺図を参考にして駐車場をご利用ください。

- 選手・監督・保護者の方は駐車場①(P9)・駐車場②(P5)・駐車場③(P7)・駐車場④(P8)に駐車してください。ただし駐車場①(P9)には来賓・役員も駐車します。体育館入り口付近は来賓・役員用の駐車場になりますので、選手・監督・保護者の方の駐車はご遠慮ください。また駐車場の利用については、当日試合が行われる選手を優先してください。
- 大型バス・マイクロバスで来場されるチームは駐車場⑤(P北)に駐車してください。選手の乗降は駐車場⑤(P北)内でお願います。
- 来賓・審判の方は駐車場①(P9)に駐車してください。駐車場所は体育館入り口付近をご利用ください。
- 身障者用駐車場は、駐車場①(P9)の体育館入り口付近(黄色枠)とメインアリーナ前(黄色枠)になります。どちらもサブアリーナ側から車を乗り入れてください。詳しくは大会役員にお尋ねください。

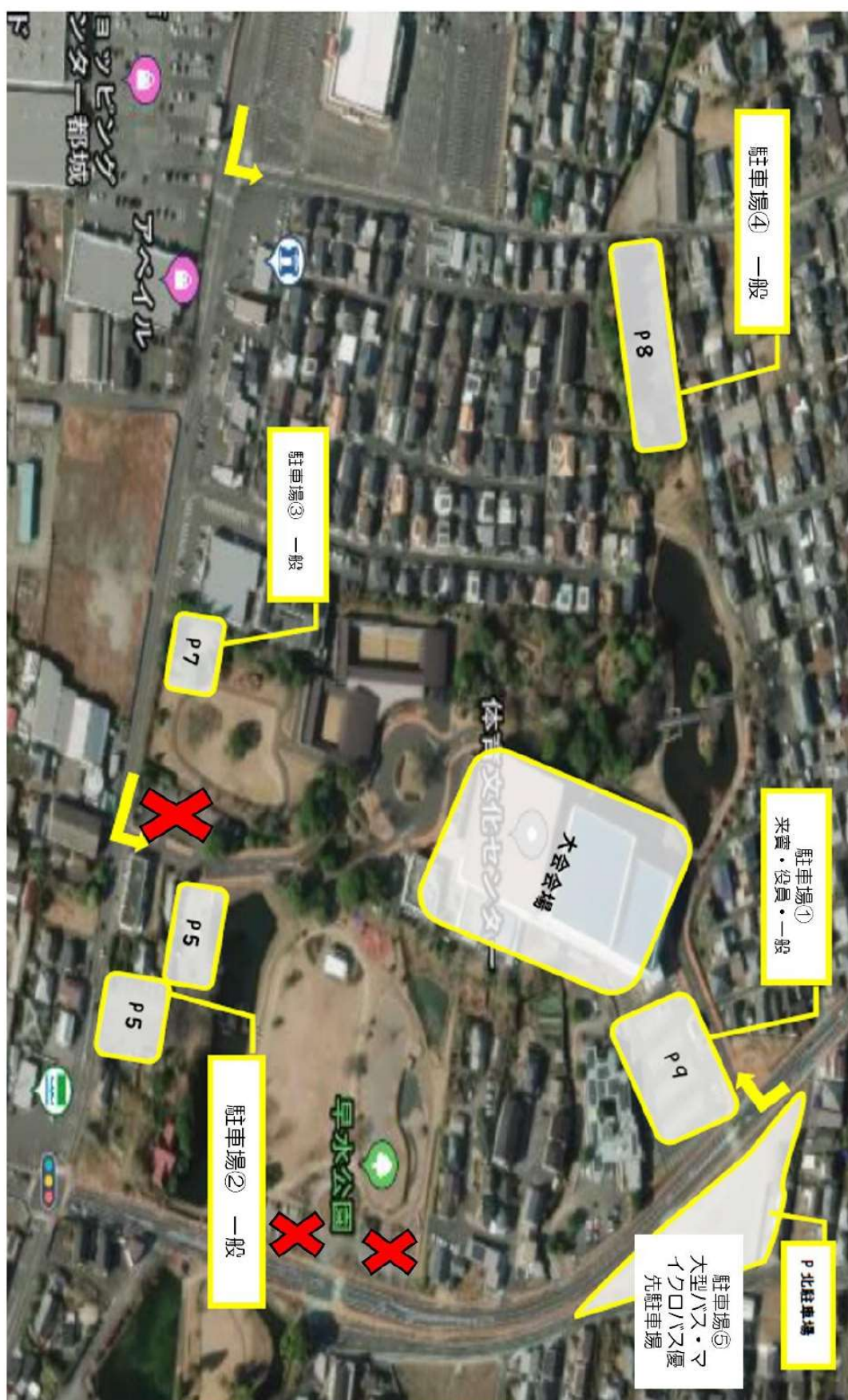
【早水公園施設案内図・周辺図】



*注意事項

- ① 会場前での乗車、下車、荷物の上げ下ろしは渋滞を引き起こしたり、事故になったりする原因となるのでご遠慮ください。
- ② 上図の「**X**」は、隣接する早水公園の駐車場になりますので、駐車はご遠慮ください。
- ③ 近隣の商業施設や空き地等に駐車することがないように、ご協力をお願いします。
- ④ 敷地内禁煙です。敷地内に駐車している車中での喫煙もご遠慮ください。

【早水公園施設案内駐車場及び周辺図】



第 34 回 U-15 ジュニアセレクトカップハンドボール大会九州地区予選会

出場チームの皆様へ

《高城運動公園総合体育館駐車場に関して》

下の高城運動公園総合体育館図を参考にして駐車場をご利用ください。

- 選手・監督・保護者の方は駐車場⑤に駐車してください。駐車場の利用については、当日試合が行われる選手を優先してください。
- 大型バス・マイクロバスで来場されるチームは駐車場⑤で選手を降車させた後、駐車場⑥に駐車してください。なお、駐車場⑥には一般車両も駐車できます。
- 来賓・審判の方は駐車場①・駐車場②・駐車場③・駐車場④に駐車してください。
- 身障者用駐車場は、体育館横（下図の黄色枠）になります。詳しくは大会役員にお尋ねください。



*注意事項

- ① 会場前での乗車、下車、荷物の上げ下ろしは渋滞を引き起こしたり、事故にあたりする原因となるのでご遠慮ください。
- ② 大会当日は他競技団体も駐車場を利用します。駐車する際にはお気を付けください。
- ③ 近隣の商業施設や空き地等に駐車することがないように、ご協力をお願いします。
- ④ 敷地内禁煙です。敷地内に駐車している車内での喫煙もご遠慮ください。
- ⑤ 上図の「**X**」は、高城運動公園総合体育館の管理する駐車場ではありませんので、駐車はご遠慮ください。

早水公園体育文化センター 避難経路図



→ 避難経路

☆ 担架

高城運動公園総合体育館 避難経路図

